

# M-GTA研究会

## 第6回 修士論文発表会

**概要：**① M-GTA（修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチ）を法的に活用し、修士論文を書き上げた学位取得者の成果発表一領域的知見と方法を論文に発表し、後学の参考とする。② 現在M-GTAを法的に活用する修士論文にとりかかっている修士課程生の構想発表や中間発表を、参加者を研究会の会員に限定せず、ある程度の公開性をもたせる。

**日時：**2013年7月6日（土） 12：20～18：10

**会場：**大正大学7号館4階742教室

**世話人・スーパーバイザー：**小倉啓子（ヤマザキ学園大学）、木下康仁（立教大学）、坂本智代枝（大正大学）、佐川佳南枝（熊本保健科学大学）、竹下久子（京都大学）、山崎浩司（信州大学）、林葉子（お茶の水女子大学）、宮崎貴

### プログラム：

12：20～12：30 開会の挨拶・趣旨説明 小倉啓子・山崎浩司

12：30～13：45 中間発表1 [SV 佐川佳南枝]  
打本未来（兵庫教育大学大学院学校教育研究科臨床心理学専攻・M3）  
「中期中絶のケアに関わることで生じる助産師の心理的影響」

13：55～15：10 成果発表 [SV 竹下浩]  
武藤麻代（立教大学大学院ビジネスデザイン研究科・M修了）  
「消費者参加型ビジネスのコミュニティにおける、消費者の能動的関与の動機付けプロセス」

15：20～16：35 構想発表 [SV 林葉子]  
吉澤秀美（信州大学大学院医学系研究科・M2）  
「母を介護する娘介護者の介護生活適応に関する研究」

16：45～18：00 中間発表2 [SV 小倉啓子]  
白柳聡美（浜松医科大学大学院医学系研究科・M3）  
「高齢者自身の「人工的水分・栄養補給法」導入に対する意思形成に関する研究」

18：00～18：10 閉会の挨拶 坂本智代枝

**申込：**会員は研究会HPかMLから7月4日迄にお申し込みください。非会員は6月27日から参加受付を始めます。[非会員は当日資料代千円申し受けます]

**問合せ：**[modifiedgta@gmail.com](mailto:modifiedgta@gmail.com)

**担当：**坂本・宮崎・山崎